

1月7日

第1週分
回覧板

住民税申告、確定申告のお知らせ

令和8年度(令和7年分)の申告は次のいずれかの方法で申告してください。

1. パソコンやスマートフォンから電子申告する(確定申告)
2. ご自身で申告書用紙を用意して、郵送で申告する(確定申告・住民税申告)
住民税申告書：河津町のホームページからダウンロードしてください
確定申告書：税務署へお問い合わせください
3. 申告会場で申告する(確定申告・住民税申告) ●サンワーク下田 ●河津町役場

河津町役場での申告について

申告期間 令和8年2月16日(月)～3月16日(月) 土日、祝日を除く
9:00～16:00(12:00～13:00を除く)

申告会場 河津町役場 2階 第2会議室

e-Taxを使った確定申告

2月26日・3月4日・11日は、ご自身でマイナンバーカードを利用したスマホ申告をしていただきます。事前にマイナポータルアプリをインストールしておくと、スムーズに申告ができます。

持ち物 申告時の持ち物に加えて以下のものをお持ちください。

- スマートフォン(パソコンは役場で用意します)
- マイナンバーカードと英数字6桁～16桁と数字4桁のパスワード
(パスワードがわからない場合は再設定が必要になります。当日の再設定の場合、申告できないことがありますので、前日までに町民生活課で再設定を行なってください)

予約方法について

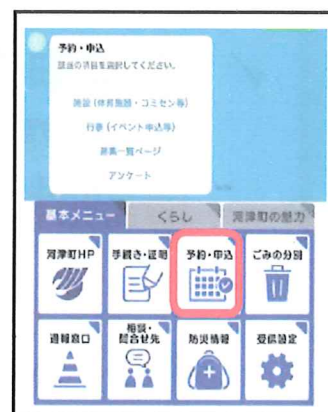
オススメ!

★ 河津町公式 LINE での予約

受付開始 1月26日(月)9時～

- ① トーク画面で「予約・申込」を選択
 - ② 「行事(イベント申込等)」を選択
 - ③ 「確定申告」を選択
 - ④ 「予約する」を選択し、案内に従って入力する
- 予約完了通知がLINEで届いて予約完了!

※ 当日分の予約はできません



☆ 電話予約

受付開始 2月2日(月) 8:30～16:30 ※(土日、祝日を除く)
担当部署 河津町役場 町民生活課 税務係
電話番号 0558-34-1928

書かない✎確定申告

マイナンバーカードで



自宅からe-Tax

メリットたくさん♪

自宅から
申告可能



24時間
利用可能



受信通知から
いつでも内容確認



添付書類
提出不要



※一部の書類を除きます
イメージデータによる提出も可能

早期還付
(3週間程度で還付)



※書面提出の場合は
1か月～1か月半程度で還付

すでに
約4人中3人が
e-Taxで
申告しています!!

スマホでも
できちゃう♪

✓ 確定申告書等作成コーナー
なら金額等を入力するだけで
自動計算で申告書が完成!

✓ マイナポータル連携で
給与、ふるさと納税、医療費等が
自動入力できる!

※ご利用には事前準備が必要です



作成コーナー



マイナポータル連携
の詳細はこちら



国税庁 法人番号7000012050002

税務署による確定申告について

区 分	所得税の確定申告等	無料税務相談所
概 要	確定申告期間中は、下田税務署では申告相談を行っていません。	無料税務相談所を開設します。
日 程	2月16日(月)～3月16日(月) ※土日祝除く 土地等譲渡所得(総合譲渡所得、山林所得を含む)及び贈与税の相談については、 3月2日(月)～3月16日(月) ※土日を除くの期間中にお越しください。	2月17日(火)～2月19日(木)
時 間	9:00 ～ 17:00(受付終了時間 16:00) (※)入場には「入場整理券」が必要です。 (※)「入場整理券」は、確定申告会場での配布、又は、LINE アプリを使ったオンラインによる事前発行の二つの方法で配布しています(入場整理券の配布状況に応じて、後日の来場をお願いする場合がありますのでご了承ください。) 国税庁 LINE 公式アカウント→ 	9:30 ～ 12:00 13:00 ～ 16:00 (※)入場には「入場整理券」が必要です。
会 場	下田市民スポーツセンター(サンワーク下田) <下田市敷根 761> 問い合わせ先: 下田税務署 ☎0558-22-0185 ※サンワーク下田への確定申告等に関するお問い合わせはご遠慮ください。	
	第一会議室、第二会議室	第二会議室
持ち物	・令和7年分の収入(所得)を証明する書類等(給与所得、公的年金等の源泉徴収票等) ・事業、不動産所得のある方は、収入及び経費が分かる帳簿や書類等(収支内訳書又は青色申告決算書はご自宅で事前作成をお願いします) ・各種控除証明書、領収書等(医療費控除の明細書はご自宅で事前作成をお願いします) ・本人名義の金融機関の口座番号がわかるもの ・スマートフォン ・マイナンバーカード ・マイナンバーカードのパスワード 英数字6桁～16 桁のものと数字4桁のもの	
その他	確定申告会場では、 基本的にはご自身で マイナンバーカードを利用したスマホ申告をしていただきますので、事前にマイナポータルアプリをインストールすると申告書の作成がスムーズに行えます。マイナンバーカードのパスワードについてご不明な場合は、町民生活課にお問い合わせください。	
期 限	所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告と納税の期限： 3月 16 日(月) 消費税及び地方消費税の申告と納税の期限： 3月 31 日(火)	

確定申告出張相談について

税務署の職員が役場に来庁し、申告相談を行います。※事前予約制(役場での申告予約と同様です。)

受 付： **令和 8 年2月 25 日(水)**

受付時間： **9:30～15:30(12:00～13:00 を除く)**

会 場： **河津町役場2階 第2会議室**

※ 譲渡所得(株式や土地、建物の売却による所得)及び贈与税の申告相談については役場では受け付けません。サンワーク下田で行われる確定申告会場をご利用ください。

申告時の持ち物

※郵送で申告する場合は申告書に下記書類のコピーを添付してください

● 本人確認書類

マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等

(e-Tax を利用した確定申告の場合は 4 桁・6 桁以上のパスワードが必要になります)

● マイナンバーがわかるもの

マイナンバーカード、通知カード、マイナンバーの記載された住民票

● 令和 7 年中の収入や必要経費がわかるもの

給与所得源泉徴収票、公的年金等源泉徴収票、事業・農業・不動産所得等の収支がわかる帳簿・領収書等 ※ 事前に収入、経費の計算をお願いいたします

● 各種控除に必要な証明書等

医療費控除の明細書、生命保険・地震保険・国民年金保険の保険料控除証明書

● 振込先(本人名義に限る)の口座番号がわかるもの(所得税の還付を受ける方)

確定申告が必要な方

【給与所得のみの方】(パート・アルバイト等を含む)

- | |
|------------------------------------|
| ① 勤務先で所得税が源泉徴収されていない、又は年末調整をしていない方 |
| ② 2ヶ所以上から給与の支払いを受けている方 |
| ③ 年末調整は済んでいるが、扶養控除や社会保険料控除を変更する方 |
| ④ 医療費控除や寄附金控除等を追加する方 |

【年金所得のみの方】

- | |
|---|
| ⑤ 公的年金収入が合計400万円を超える方 |
| ⑥ 公的年金から源泉徴収された所得税の還付を受ける方 |
| ⑦ 公的年金の源泉徴収票に記載された控除内容(扶養、障害者、社会保険料など)の変更を行う方 |

【給与・年金以外の所得がある方】

- | |
|---|
| ⑧ 農業、営業、不動産、一時、雑所得がある方 |
| ⑨ 公的年金収入が合計400万円以下で、公的年金以外に20万円を超える所得がある方 |
| ⑩ 譲渡所得がある方 |
| ⑪ 青色申告をされる方 |
| ⑫ 住宅借入金等特別控除を初めて受けられる方 |

下田市民スポーツセンター
(サンワーク下田)もしくは
河津町役場で確定申告をして
ください。

下田市民スポーツセンター
(サンワーク下田)で確定申告
をしてください。

住民税申告が必要な方

- | |
|---------------------------------|
| 公的年金収入が合計400万円以下で、公的年金以外に所得がある方 |
| 収入がなく他の方の扶養になっていない方 |

河津町役場で
住民税申告をしてください。

※上記は一例です。場合によってはサンワーク下田での確定申告が必要となることがあります。

問い合わせ:役場町民生活課 ☎ 0558-34-1928

男女共同参画事業



社会人のための テーブルマナー教室

今日から使えるテーブルマナーをゆるやかに学ぶ会です。

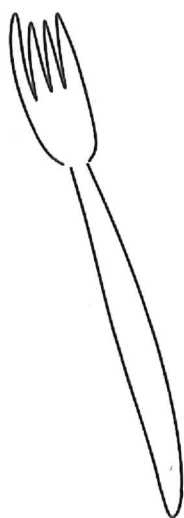
—かしこまり過ぎず、でもきちんと。

誰もが心地よく食卓を囲めるための、さりげない所作を身につけませんか。

はじめて大歓迎

当日着る服はいつも通りでOK

仕事にもプライベートにも役立つ



令和8年
1月25日(日)
時間≫ 11:30 ~ 13:00
場所≫ 伊豆今井浜東急ホテル

社会人になってから急に“マナーが必要な場”
に直面して戸惑うことは少なくありません。

今回の講座では誰もが安心して食事を楽しむた
めのマナーを学びます。

コース仕立てのフランス料理をご用意し、基本
的なテーブルマナーを楽しくお教えします。

- 講 師 伊豆今井浜東急ホテル
＜レストランサービス技能検定3級＞
人見 清明 氏
- 対 象 河津町内在住者・在勤者
20歳～39歳の人
※定員 15人
- 参加費 1,000円/人（当日集金）

▶ご予約

1/20(火) までに下記 URL もしくは QR コードの申込フォームからご予約ください。

申込 URL <https://logoform.jp/form/CPUa/1369871>

▶問合せ

河津町役場 企画調整課 交流係 TEL 0558-34-1924



こちらからお申込みできます



波音に包まれる

開催!

かわづ恋活イベント

バラ色婚活 in 河津町 ～スイーツビュッフェparty～

2026年
1月31日 Sat

第一部 ご縁を引き寄せる ミニセミナー

12:30～ (受付12:15～)

第二部 スイーツビュッフェparty ～マッチング～

13:10～15:40

対象

(男性)河津町の暮らしに興味のある、概ね25歳～45歳の独身者
※河津町に在住もしくは在勤者優先

(女性)河津町の暮らしに興味のある、概ね25歳～45歳の独身者

参加費用

第一部：無料 第二部：男性2,000円 女性1,000円

募集人数

第一部：各15名 第二部：各15名

開催場所

伊豆今井浜東急ホテル(静岡県賀茂郡河津町見高今井35-1)

▶ 河津駅から無料送迎あり!

詳細・お申し込みはこちら!



お問い合わせ

令和7年度 河津町地域活性化事業事務局

【受託運営】株式会社東海道シグマ(静岡市葵区御幸町8-1) 【TEL】 0120-034-036 (受付:月～金 9:30～17:30)

令和7年1月

温泉メーター交換に伴う断湯のお知らせ

平素より、当町温泉事業にご理解とご協力いただきありがとうございます。
温泉メーター交換作業に伴い、下記のとおり断湯し作業を実施します。
断湯となりご不便をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

記

日 付 令和8年1月20日（火）（予備日 23日）

断湯時間 8時30分から17時00分まで

断湯範囲 河津小学校付近

施工業者 下記の業者（施工業者指定不可）

- そ の 他
- ・ 事前にメーターボックス内の清掃作業に伺います。
 - ・ 立会は不要です。
 - ・ 交換に伴う材料代・工賃等の費用は一切かかりません。
 - ・ 後日、契約流量の調整に伺います。

施工業者（河津町指定給水装置工事事業者）			
渡辺水道工事店	TEL 090-1984-4370	宍寺林工務店	TEL 0558-32-0571
渡辺設備工業	TEL 0558-32-1825	土屋設備	TEL 090-2343-7187
㈱ハマダ設備	TEL 090-2130-3211	山下設備	TEL 080-2618-4555

【お問い合わせ先】

本件に関するご質問やご不明な点がございましたら、河津町水道温泉課までご連絡ください。

河津町水道温泉課 工務係 TEL 0558-34-1954

令和7年1月

温泉メーター交換に伴う断湯のお知らせ

平素より、当町温泉事業にご理解とご協力いただきありがとうございます。
温泉メーター交換作業に伴い、下記のとおり断湯し作業を実施します。
断湯となりご不便をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

記

日 付 日程1 令和8年1月20日（火）（予備日 23日）
日程2 令和8年1月27日（火）（予備日 29日）

断湯時間 8時30分から17時00分まで

断湯範囲 日程1 荒倉橋付近から谷津漁港付近まで
日程2 眠りの専門店しらい付近からアミ・ドローラ付近まで

施工業者 下記の業者（施工業者指定不可）

そ の 他 ・事前にメーターボックス内の清掃作業に伺います。
・立会は不要です。
・交換に伴う材料代・工賃等の費用は一切かかりません。
・後日、契約流量の調整に伺います。

施工業者（河津町指定給水装置工事事業者）			
渡辺水道工事店	TEL 090-1984-4370	（有）寺林工務店	TEL 0558-32-0571
渡辺設備工業	TEL 0558-32-1825	土屋設備	TEL 090-2343-7187
（株）ハマダ設備	TEL 090-2130-3211	山下設備	TEL 080-2618-4555

【お問い合わせ先】

本件に関するご質問やご不明な点がございましたら、河津町水道温泉課までご連絡ください。

河津町水道温泉課 工務係 TEL 0558-34-1954

わさびの花

【令和7年度年間予定】

4月23日(水)	check ✓
5月28日(水)	check ✓
6月25日(水)	check ✓
7月23日(水)	check ✓
8月27日(水)	check ✓
9月24日(水)	check ✓
10月22日(水)	check ✓
11月26日(水)	check ✓
12月24日(水)	check ✓
1月28日(水)	check
3月25日(水)	check

令和8年1月28日(水)の認知症カフェは「カフェ里山」で、ミニ講話は『音楽鑑賞』行います。オカリナの音色に耳を傾けながらゆったりと過ごしたりお話をしませんか？認知症や生活・介護相談もできます。

この機会にぜひ「認知症カフェ わさびの花」へ参加してみませんか。

注1) 先着25名を対象とさせていただきます。規定人数に到達した場合は 申し訳ありませんが、ご参加いただけません。

注2) 参加者は必ずマスク着用をお願いします。

注3) 利用条件ありますが、送迎が可能となります。送迎希望の方は1/23(金)までに下記までご連絡ください。

日時 1月28日(水)

会場 カフェ里山

時間 14時～16時 出入り自由

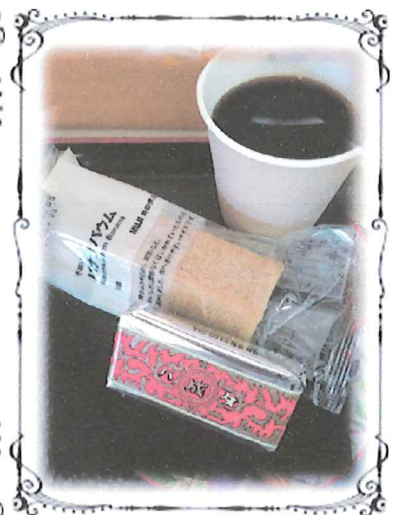
料金 300円 (飲み物とお菓子のセット)

飲み物種類

- ・コーヒー(HOT・ICE)・紅茶(HOT・ICE)
- ・アップルジュース・オレンジジュース

お菓子

- ・マスターセレクト♪



* 昨年度は9～80歳代までの幅広い年代の方の参加がありました *

問い合わせ先: 河津町地域包括支援センター 電話 34-1938

河津町農業経営振興会講習会 「気候変動に対応した農業について」

近年の気候変動により、農業を取り巻く環境は大きく変化しています。この状況を踏まえ、今後の農業について学ぶ講習会を開催します。

当日は、伊豆農業研究センターの研究員を講師に迎え、果樹・いちご・わさび・花卉の各品目について、気候変動への対応について分かりやすくお話しいたします。ぜひご参加ください。

日時

令和8年1月21日(水) 午後2時～

場所

河津町保健福祉センター ふれあいホール

参加
対象者

町内で農業をされている方・就農希望の方

講師

伊豆農業研究センター 研究員の方々

※参加費無料・申込不要

お問い合わせ

河津町農業経営振興会

事務局：河津町役場産業振興課

MAIL：sangyou@town.kawazu.lg.jp

TEL：0558-34-1946



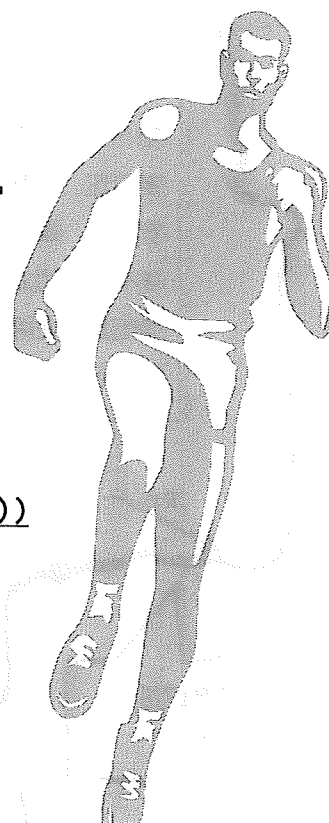
第54回下田河津間駅伝競走大会 交通規制のお知らせ

下記の通り第54回下田河津間駅伝競走大会が開催される運びとなりました。当日は交通規制などにより、ご迷惑をおかけしますが、車道を走る走者の事故等を未然に防ぐための規制ですので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

大会日時 令和8年1月25日（日）雨天決行 予備日なし
午前10時00分 河津町役場スタート

- 規制内容
1. 河津町役場前(保健福祉センター側)～椎本左官
9時55分～10時05分 車両通行止め
 2. 国道414号線
下佐ヶ野セブンイレブン～峰山トンネル手前
9時50分～11時00分 車両通行止め
 3. 伊豆縦貫道
河津七滝IC～河津逆川IC(上り(下田方面のみ))
10時15分～11時30分 車両通行止め
 4. 市道立野お吉ヶ淵線
お吉ヶ淵三叉路～約150m間
11時00分～12時00分 車両通行止め
 5. 市道区画街路14号線
中村大橋手前側道～約290m間
11時10分～12時10分 車両通行止め



※大会中は先頭走者～最終走者間の車両の流入を禁止させていただきます。

●上記交通規制区間以外に渋滞が予想される区間

箕作交差点付近（選手通過予想時間11時00分～11時30分）

そのほかにも、走路周辺の道路は下田市街地方面へ向かう道路は渋滞する可能性があります。

コース図裏面参照

【主催】下田・河津間駅伝競走大会実行委員会

【協力】下田警察署、下田市スポーツ推進委員会、河津町スポーツ推進委員会

下田市交通指導員会、河津町交通指導員会、交通安全協会下田地区支部河津町分会

【問合せ先】

下田市教育委員会 生涯学習課 tel:23-5055 fax:23-5176
河津町教育委員会 社会教育係 tel:34-1117 fax:34-0295

縦区間 22.137m

交通規制区間②
10:15~11:30
伊豆縦貫自動車道河津下田道
路(3,000m)
※上り(下田方面)のみ

第3中継所(北の沢バス停)
3区 3,098m

第1中継所(天城生コン前)
1区 3.930m

交通規制区間①
9:50~11:00
国道414号線(約3,540m)
下佐ヶ野セブンイレブン
~峰山トンネル手前

第2中継所(峰山トンネル下田側)
2区 4,189m

スタート
(河津町役場)

【区間概要】

区間	区間概要	先頭	最終
10:00	河津町役場スタート!		
第1区	河津町役場~天城生コン前	10:10頃	10:20頃
第2区	天城生コン前~峰山トンネル(下田側)	10:25頃	10:45頃
第3区	峰山トンネル(下田側)~北の沢バス停	10:35頃	11:00頃
第4区	北の沢バス停~旧稲梓中学校先	10:45頃	11:20頃
第5区	旧稲梓中学校先~お吉ヶ淵河川敷広場前	10:55頃	11:35頃
第6区	お吉ヶ淵河川敷広場前~北京亭前	11:05頃	11:50頃

【中継所到着予想時刻】

※渋滞予想区間
箕作交差点

交通規制区間③
10:45~11:45
市道立野お吉ヶ淵線
(約150m)

第4中継所(旧稲梓中学校先)
4区 3,910m

第5中継所(お吉ヶ淵広場前)
5区 3,475m

ゴール(北京亭前)
6区 3,535m

交通規制区間④
11:05~12:05
市道区画街路14号線
(約290m)

走路
選手が走りますので
通行にご注意ください。
交通規制区間
車両は通行できません。

出典: 国土地理院ウェブサイト

出典：国土地理院ウェブサイト

回覧

ボランティア相談会

こんな活動をしてみたい…
活動に行き詰っている…
会員を増やしたい…
そんなお悩みの相談会です！

日 時 令和8年1月26日（月）
令和8年1月27日（火）
9：00～17：00
※事前予約で19：00まで

場 所 地域子育て支援センター
応接室

その他 17：00以降の事前予約は
1月23日（金）までにお願
いします
出張相談も可能です

お問い合わせ先
河津町社会福祉協議会
34-1286

障がい者社会学級 健康教室

1/29 木 10:30~13:00

会 場：河津町保健福祉センター 2 階
生活指導室他

対象者：障害者手帳、療育手帳、精神
障害者福祉手帳をお持ちの方

参加費：無料

内 容：健康講座と昼食交流会
つなげる支援バスを利用し、
町内でランチツアーに行き
ます

その他：参加希望者は1月16日（金）
までにお申し込みください。

お問合せ

河津町社会福祉協議会

☎ 0558-34-1286

回覧

さくらサロン ”いろは”

1.20 火

13:30～



場 所：河津町地域子育て支援センター
多目的室

対象者：河津町在住の65歳以上の方

内 容：eスポーツ体験

講師 しずおか健康長寿財団

参加費：無料

【今後の予定】

令和8年3月17日（火）13:30～

内容：移動領域モビリティ

「eスニーカー」試乗会

＊日程が変更される場合があります。

回覧版等でご確認下さい。

お問い合わせ：河津町社会福祉協議会（電話：34-1286）

2026
令和8年
FEBRUARY

2月

下田市民文化会館 マイマイホール

"Mai Mai Hall"

イベントカレンダー



本紙は、12月20日現在の情報に基づいて作成しております。

※内容の変更・開催中止/延期になる場合もございます。事前に各【お問い合わせ先】にご確認頂きますようお願い申し上げます。

▼大ホール▼

8(日)

春うらら～和音楽春～

開場14:30 開演15:00

入場無料

出演団体(五十音順)

稲取高等学校吹奏楽部

下田高等学校吹奏楽部

下田高等学校箏曲部

豆州白浜太鼓

T.C. Dance Company

松崎高等学校吹奏楽部

【お問い合わせ先】

下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151

18(水)

令和7年度 寿大学 2月講座

開演 13:30 終演 14:30(予定) 関係者のみ

【お問い合わせ先】

下田市教育委員会生涯学習課 ☎ 0558-23-5055

23
(月・祝)

下田名人会寄席

江戸の「笑い噺」と「人情噺」



柳家 喬太郎



桂 宮治



太神楽
翁家 和助

時間 / 開場 13:00 開演 13:30

会場 / 下田市民文化会館 大ホール

料金 / チケット全席指定 3,500円

当会館、各プレイガイドにてチケット絶賛発売中!

【お問い合わせ先】

下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151

▼小ホール▼

3(火)

高血圧予防教室

開始10:00 終了11:30 事前申込制

【お問い合わせ先】

下田市市民保健課健康づくり係 ☎ 0558-22-2217

15(日)

映画の中の懐かしの故郷

※歴代の映画「伊豆の踊子」の下田のシーンのみを一挙上映致します。田中絹代から山口百恵まで。全8作品。

開場 13:30 開演 14:00 入場無料(事前申込制)

【お問い合わせ先】昭和をこよなく愛する会 佐々木

☎ 090-5636-5253

25(水)

いきいき健康体操

開始13:30 終了15:00 事前申込制

【お問い合わせ先】

下田市市民保険課健康づくり係 ☎ 0558-22-2217

Amateur Band Festival 2026 in Shimoda Vol.5

2026/4/19/Sun.

下田市民文化会館・小ホール

OPEN / 13:00

START / 13:30

観覧無料

参加バンド募集!!

※出演者募集期間は、

1月27日(火)～2月27日(金)16:00締切です。

募集内容・申込方法など詳しくは、

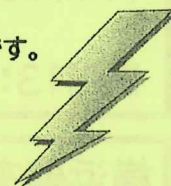
HP / チラシなどでご確認ください。

主催：公益財団法人 下田市振興公社

【お問い合わせ先】下田市民文化会館

☎ 0558-23-5151

✉ ss-hall@vmail.plala.or.jp



スタインウェイを弾こう♪

STEINWAY & SONS

下田市民文化会館
大ホール



Mai Mai Cafe

【営業時間】 10:00am ~ 4:00pm

世界の文化と暮らし 出前教室

【講師】国際交流員

令和8年2月25日(水)

テレヨン・ロイスさん
(フィリピン出身)

OPEN 13:30

START 14:00

下田市民文化会館

大会議室

入場無料(定員先着50名)



※QRコード⇒
もしくは
お電話で
申込。



下田市民文化会館

〒415-0024 静岡県下田市4丁目1番2号

TEL 0558-23-5151 FAX 0558-23-5311

■URL <https://www.shimodapsi.com>

■e-mail ss-hall@vmail.plala.or.jp



<2月の休館日>

2日(月)・9日(月)・16日(月)・
24日(火)

春うらら～和音奏春～

令和8年2月8日(日)
下田市民文化会館 大ホール
開場14:30 開演15:00
入場無料

出演団体(五十音順)
稲取高等学校吹奏楽部
下田高等学校吹奏楽部
下田高等学校箏曲部
豆州白浜太鼓
T.C. Dance Company
松崎高等学校吹奏楽部

下田名人会寄席

江戸の「笑い噺」と「人情噺」

令和8年2月23日(月・祝)

時間 / 開場 13:00 開演 13:30

会場 / 下田市民文化会館 大ホール

料金 / チケット全席指定 3,500円

当会館、各プレイガイドにて
チケット絶賛発売中!



柳家 喬太郎



桂 宮治

笑門
来福



太神楽
翁家 和助

第27回 下田国際友好コンサート

Shimoda International Friendship Concert

2026年3月8日(日)

下田市民文化会館 大ホール

入場無料

開場13:00 開演13:30

出演 南米音楽 ILLAY

ふじのくに国際交流親善大使
(インドネシア民族舞踊) ほか



横浜夢座ドラマリーディングライブ

下岡蓮杖 幕末フォトグラフィー

泥の中に蓮は咲くなり

企画・出演: 五大路子

主催: 公益財団法人 下田市振興公社

共催: 下田商工会議所 下岡蓮杖を顕彰する会

2026年3月14日(土)

下田市民文化会館 大ホール

14:00開演 (13:15開場)

料金(全席指定): 前売4,000円 当日4,500円

※2026年1月9日(金)当会館、各プレイガイドにて、
チケット販売開始!!

お問い合わせ 下田市民文化会館 ☎ 0558-23-5151

※会館の駐車スペースには限りがございますので満車の際にはご了承ください。

世界の文化と暮らし



出前教室

フィリピンってどんな所だろう？

フィリピンの衣食住や観光地など
静岡県国際交流員が紹介！

行ってみたいけどどこに行ったら
楽しめるかな？

【講師】



国際交流員

デヨン・ロイスさん
(フィリピン出身)

お申込用
QRコード



令和 8 年 2 月 25 日(水)
OPEN 13:30 / START 14:00

【入場無料】※QRコードもしくはお電話で申込をお願いします。

下田市民文化会館 大会議室 【定員先着50名】

【主催・お問合せ】(公財)下田市振興公社 TEL0558-23-5151

下岡蓮杖 幕末フォトグラファー

泥の中に蓮は咲くなり



下岡蓮杖
Renjyo Shimooka

2026年3月14日(土)

14:00開演 (13:15開場)

※アフタートーク「岡崎大五氏と五大路子が語る下田と横浜」

会場：下田市民文化会館大ホール

料金：前売4,000円 当日4,500円

(税込・全席指定)

【チケット発売】2026年1月9日(金)

企画・出演：五大路子

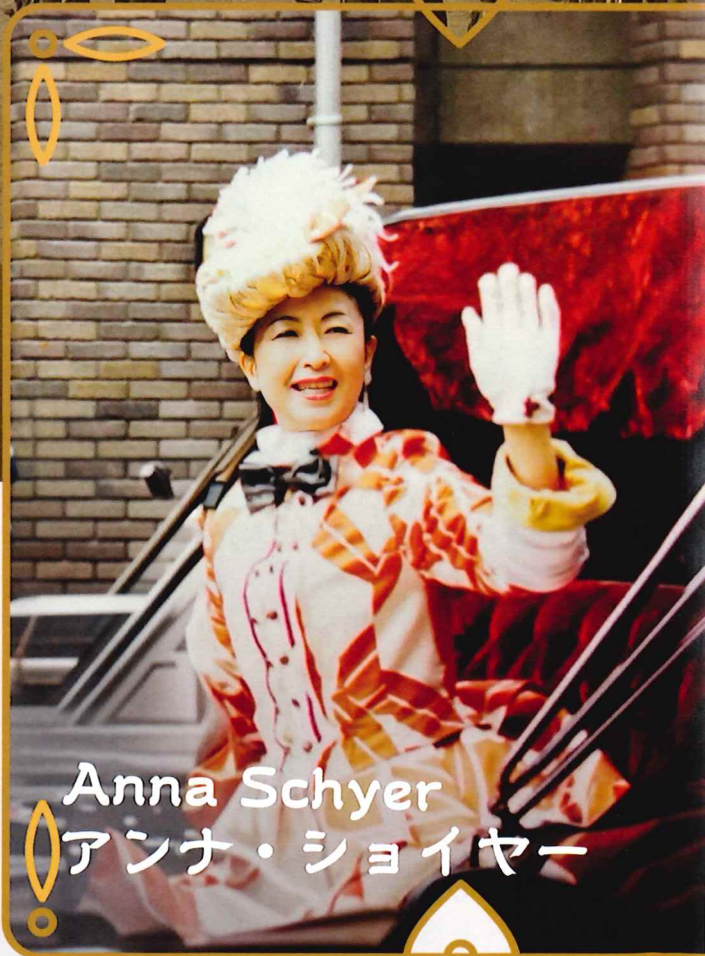
脚本：あべゆかり 演出：高橋和久 音楽：後藤泰観(演奏・バイオリン)

出演他：大和田悠太・高井清史・由愛典子・端本宇良／栗木健(演奏・パーカッション)

主催：公益財団法人下田市振興公社

共催：下田商工会議所 下岡蓮杖を顕彰する会

お問合せ：下田市民文化会館 0558-23-5151



Anna Schyer
アンナ・ショイヤー

【あらすじ】

時は幕末。異国の写真術フォトグラフィーに魅せられ、ふるさと下田をあとにした下岡蓮杖。目指すは新しい開港地・横浜。異人たちが行き交う関内でめぐり逢ったのは、居留地に住む麗しき洋画家アンナ・ショイヤー。アンナとの出会いから開けてゆく蓮杖の世界。下田と横浜——。混沌とした泥沼のような幕末の日本で、夢見る者たちはどんな花を咲かせるのか。

横浜夢座とは

俳優の五大路子が1996年に旗揚げした劇団。横浜の歴史と、そこに生きた人々を題材に演劇作品を作り続けています。横浜馬車道にある日本写真の開祖・下岡蓮杖の顕彰碑をきっかけに、蓮杖の故郷・下田の方々とのご縁がつながり、今回、幕末の横浜で活躍した蓮杖の物語を新作ドラマリーディングとして公演させていただきます。

下岡蓮杖（桜田久之助）

絵師であり日本写真の開祖

1823年、下田に生まれる。絵師を志して江戸へ。狩野派に入門して二十代で狩野菫園の号をもらう。銀板写真に心奪われ、異国の写真術フォトグラフィーを学ぶため、アメリカ領事館が置かれた下田に戻るが、下田の開港にともない、新しい開港地・横浜に移り住み、日本初の商業写真館を開業。蓮の根の形の杖を持ち歩き、自ら「蓮杖」と名乗る。写真以外にも乗合馬車、牛乳販売、陶芸などに手を出すマルチタレント。

アンナ・ショイヤー

日本の写真師・下岡蓮杖の生みの親

1825年生まれ。アメリカ人商人ラファエル・ショイヤーの妻で洋画家。夫とともに1860年来日。横浜で出会った蓮杖の才能を見いだして仕事と住居を提供し、写真術を学ぶ機会を作った。さらに蓮杖が手掛けた多くの事業は、アンナの発案とされている。社交的で、外国人、日本人の分け隔てなく交流を持ち、夫の死後、来日したアメリカ公使ロバート・ファルケンブルグと再婚。

脚本：あべゆかり

演出：高橋和久



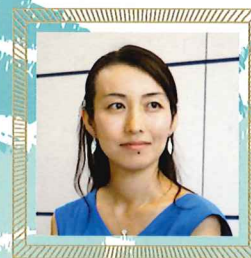
五大路子



大和田悠太
＜TMエンタテインメント＞



高井清史



由愛典子



端本宇良
＜演劇企画『門蹴』＞

舞台監督：吉田雅史 音響：杉浦稔之
照明：石井高彦 照明助手：成田梨音
制作：由愛典子 制作助手：村松裕子 原賀純子
製作：一般社団法人横浜夢座 記録：小林富夫
協力：ボランティアローザ



後藤泰観
＜バイオリン＞



栗木健
＜パーカッション＞

yokohama@yumeza
横浜夢座



料金：前売4,000円 当日4,500円 ※ 2026年1月9日(金) 発売

(税込・全席指定)

会場へのアクセス

下田市民文化会館

〒415-0024 静岡県下田市4丁目1-2

伊豆急下田駅から徒歩7分

駐車場：100台
※駐車場に限りがございます。

ご来場の際は
公共交通機関をご利用ください。

スペースには限りがございますので
満車の際にはご了承ください



【プレイガイド】

下田市民文化会館 0558-23-5151
尾崎書店（下賀茂） 0558-62-0136
ハイキャット（稲取） 0557-95-0859
クシダレコード店 0558-22-0049
村上書店（本店） 0558-22-0120
ムラカミ書店アネックス店 0558-25-0500
ル・グッテ（松崎） 090-5615-7784

お問合せ：下田市民文化会館 0558-23-5151



Amateur Band Festival 2026

in
Shimoda
Vol.5



参加バンド 大募集!!

2026.4.19 Sun.

OPEN 13:00 / START 13:30

下田市民文化会館 小ホール 観覧無料

募集要項は
裏面を
CHECK!

主催：公益財団法人 下田市振興公社

お問い合わせ 下田市民文化会館：Tel 0558-23-5151

Mail ss-hall@vmail.plala.or.jp

Amateur Band Festival 2026 in Shimoda Vol.5

募 集 要 項

日程 2026年4月19日(日)
本番 13:30～ (開演時間を変更する事もあります)
リハーサル 当日 午前中 (前日に何組かお願いする事もあります)
場所 下田市民文化会館 小ホール / 観覧無料

★応募条件

- ・アマチュアバンドとして活動し、メンバーに賀茂地区在住者または、在学・在勤者が含まれること。年齢不問。
ただし、代表者が高校生以下の場合、保護者の同意を必要とする。
- ・ジャンル及び選曲は自由。バンドメンバーの掛け持ち参加は出来ません。
- ・伴奏は生演奏によるものとし、CD等に記録したDTM、カラオケ音源は使用しないこと。
- ・1組転換込みで30分以内とする。
- ・当日午前中のリハーサルに参加できること。(1組20分予定、転換込み)

以上の条件などにご協力頂けるバンドのご応募をお待ちしております。

★募集バンド数 7組 (予定)

- ・応募者多数の場合は抽選となります。
抽選結果等に関する質問などにはお答えできません。

★参加費用

- ・1組10,000円 (1人でご参加の場合も1組となります)

★申込方法

- ・申込用紙を下田市民文化会館ホームページよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、下田市民文化会館窓口にてお申し込みください。

★申込期間

- ・2026年1月27日(火)～2月27日(金)16:00締切

- ★申込締切後、メールかお電話にてご連絡致します。その際、代表者会議の日程を調整致します。出席出来ない場合は、順番などこちらで決めさせていただきます。

- ★当日は記録用またはケーブルテレビ放送用の撮影が入る場合もございます。

主催：公益財団法人 下田市振興公社

【お問い合わせ】

下田市民文化会館 ☎415-0024 下田市4丁目1-2

Tel 0558-23-5151

Mail ss-hall@vmail.plala.or.jp

下田市民文化会館
ホームページ



コミュニティ しずおか

2026

1月

No.181



奉納相撲で育む地域愛と若者の成長

高松神社奉納相撲実行委員会（御前崎市）

▶10月の第2土曜日に開催する高松神社の大祭では、菊川市の河東地区、御前崎市の門屋、塩原、合戸地区の氏子による奉納相撲が行われている。五穀豊穡や地域の安寧を祈る祭礼として、江戸時代後期からおよそ200年続く伝統行事で、自分の町内の青年力士が出場すると土俵を囲んだ観衆から歓声やヤジが飛び盛り上がる。

▶昭和62年から小、中学校のPTAにも声を掛け協力を頼み、平成2年には子ども相撲や餅投げを取り入れ、地域住民の一大イベントへ変化。人づくり、地域づくり、子どもや青年たちの地域愛、成長が奉納相撲にはある。

◇宮司：中山貞雄さん（問合せ・0537-86-3428（高松神社）） 【情報提供・沖 二三男】

Topics トピックス

活動賞審査結果…………… P2～3
令和7年度「コミュニティ活動賞」審査結果
地域訪問記（裾野市）…………… P6
クローズアップ（菊川市）… P7



のりづき・りえ

コミック



令和7年度 コミュニティ活動賞

静岡県コミュニティづくり推進協議会主催の本年度「コミュニティ活動賞」は、ここで紹介する優秀賞3団体ほか、別表のとおりです。なお、優秀賞、優良賞の表彰式を令和8年2月7日に開催するコミュニティフォーラム2026の席上で行います。

※当協議会HPで、全団体の活動内容を紹介しています。



優秀賞

安心して住める地域づくり

青島第8助けあいの会 はちすけ(藤枝市)



犬の散歩代行

青島第8助けあいの会 はちすけは、高齢者、障がい者、子育て世代の「ちょっとした困りごと」を支援するため、2020年11月に青島第8自治会（6町内会統括）で発足しました。

「町内会だけでは十分な支援が難しい」という芙蓉台町内会の要望を受け、自治会全体で立ち上がった有償ボランティア組織です。2024年度は、約70名のボランティアが登録し、利用者92世帯から合計553件の依頼に対応しました（内ゴミ出し支援は325回）。

また、ボランティア同士の親睦会を定期的に開催し、町内会の枠を超えた住民のつながりを育むことで、地域全体の「安心なまちづくり」を支える力となっています。

だれもが安心して住み慣れたまちで暮らし続けられるやさしい地域づくり

向笠社会福祉協議会(磐田市)



合同敬老会「80過ぎても元気会」

向笠社会福祉協議会は、1999年から、地域住民の主体的な参画に基づいて、生活課題を協議し、その解決に取り組んでいます。特にコロナ禍以降は、自粛生活で薄れた地域交流を取り戻すため、「面白い」と感じてもらえる新たな企画を実施しています。

具体的な活動として、若者の参画を促す「Communs」や、男性高齢者向けの「レコード喫茶昭和堂」があります。また、単位自治会での開催が難しくなった敬老会を「合同敬老会「80過ぎても元気会」」として社協が企画・実施しています。これらの取り組みを通じ、世代や性別を超えた新たな交流の場を創出し、住民が互いに支え合う共生社会の実現に大きく貢献しています。

白須賀地区のよさを生かしながら、人のつながりを広げていく地域づくり

白須賀地区自治会連合会(湖西市)



サマーフェスタin白須賀

6つの自治会からなる白須賀地区自治会連合会は、近年、自治会への加入が減少する中で、必要性を再認識いただくため、組織と活動の見直しを進めています。

【組織運営の効率化】 役員の負担軽減策として、定例会や役員会の回数を削減し、レジメ作成により会議時間の短縮を図りました。

【魅力的なイベントの創出】 大勢の地区民が参加したくなるイベントを企画。実行委員の負担軽減のため、少ない人数で準備できるよう、手順や役割を明確化した資料を作成。

また、地域発展には全住民の力が必要と考え、自治会連合会が中心となり、さまざまな地域団体に呼びかけ「シラスカ協議会」を発足。多様な世代や考え方を生かした取り組みを推進しています。

優良賞

- 御殿場市 中山下区地域福祉推進委員会
- 裾野市 ふれあい塾本村下
- 沼津市 沼津市第五地区コミュニティ推進委員会
- 静岡市 西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会
- 島田市 牧之原公園マルシェ実行委員会
- 浜松市 (一社) MIYAKODA

奨励賞

- 裾野市 傾聴ボランティアほっとスペース♡みみい
- 函南町 函南間宮天池を守る会
- 静岡市 清水おやこ劇場
- 静岡市 わっしょい小坂
- 磐田市 竜洋住みよいまちづくり協議会

審査総評 (望月誠一郎 審査委員長)

本年度のコミュニティ活動賞には、9市1町から14団体の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞3団体、優良賞6団体、奨励賞5団体が決定しました。審査は、各審査委員が応募資料の事前評価と審査会での意見交換を経て慎重に行われ、「いずれの活動もレベルが高く、評価に差を付けるのが難しい」という声が多く聞かれました。

本年度は、安全・安心で元氣な地域コミュニティ構築に向けた自治会、防災、地域活性化などの活動を新発想で再構築して取り組む団体からの応募が目立ちました。また、女性をリーダーとして活躍されている活動団体が多く見られた点も大きな特徴でした。

審査においては、「住民の困りごとを助け合う仕組みを構築し、高齢者の見守りにもつなげている団体」、「現在の住民課題を聞き、性別・年代を超えて楽しく参加できる企画や廃校利用などに取り組む団体」、「自治会活動の役員負担軽減に向けた改革や、住民が「地域に住んで良かった」と思える地域づくりへの取り組みの団体」などが、審査委員の高い評価を得ました。

このほか、都市部の防災福祉、コミュニティカフェ、子育てサロン、公園の活性化に取り組む団体も評価を受けました。さらに、農業、商業、観光などジャンルを超えて組織された団体には、新しいコミュニティづくりの担い手としての可能性に大きな期待が寄せられました。

一方、審査の過程では、活動内容自体は高く評価できても、審査基準である「活動範囲が中学校区を対象とした地域住民や自治会等との連携」について、応募資料での説明が不足していたために高い評価が得られなかったケースも見受けられました。

次年度以後も、県下各地の団体が、地域課題の解決に向け、知恵と工夫を凝らし、これまでにない新たなチャレンジ精神をもって積極的に活動に取り組みまれ、本賞に多数応募されることを期待しております。

(掲載にあたり一部省略しました。)

沼津市

中学生が地域で活躍する場をつくる

中石田ジュニアリーダーズ
クラブ(NJC)



大いに盛り上がったシルエットクイズ

▶去る10月12日、大岡地区にある神明神社で中石田自治会が主催する秋祭りが開催され、今年から中学生7人と地域の大人3人からなる「中石田ジュニアリーダーズクラブ(NJC)」がお手伝いに加わった。

▶元々中学校PTA組織が地域行事のお手伝いをしていたが、時代が変わり難しくなっていた。以前に子ども会などで自治会に関わりのあった奥村さんが、事情を知り、回覧板で中学生に呼びかけると、やる気ある7人から応募があった。地域活動の貢献の場、仲間づくりの場を目指し令和7年4月に発足。月1回の定例会や子ども会のお手伝い等の活動をしている。

▶祭りでは、受付業務と小学生向けの余興を自治会から依頼され、クイズ大会を実施。「小学生の圧が凄かった」「緊張したけど楽しかった」と中学生たち。「大人のメンバーが管理側に回らぬよう、仲間という意識で参加してます」と奥村代表。今後も楽しみながら地域に貢献していき、地域の戦力になれるよう活動の幅を広げていく。

◇代表：奥村好哉さん(問合せ・080-6592-8610)

【情報提供・木村優子】

静岡市駿河区

親睦と賑わい創生で地域振興に貢献

わっしょい小坂^{おさか}

▶令和6年3月、駿河区小坂地区(約277世帯)の親睦と賑わいの創生、長田南学区の地域振興に貢献を目標に「わっしょい小坂」が発足した。代表の小野田さんが地元の仲間たちに声を掛け集まった16人で、昨年23年ぶりの盆踊りを開催した。

▶月1回の定例会では、自由に意見を出し合い、各々が出来ることを積極的に採用し、行動に移すことを心がけている。この中で盆踊り復活の声が上がって実施することになった。大勢の子どもが参加し、帰省中の若い世代のプチ同窓会の場になるなど賑わいを創生できた。大いに賑わったが、盆踊りに掛かる費用は協賛金に頼らざるを得ない状況にあり課題でもある。

▶現在、「盆踊り」「年末朝市」「小坂川河津桜を愛でる会」の3つの活動のほか、地域の草刈りや他団体への協力も行っている。わっしょいの賛同者を増やすアイデアを皆で考えながら、楽しく活動を続けていく。

※「小坂川河津桜を愛でる会」を2月に開催。インスタチェックしてね!

◇代表：小野田由美子さん(問合せ・onodadesu227@gmail.com)

【情報提供・近藤 武】



小坂川河津桜を愛でる会での記念写真

島田市

多世代交流と健康づくり「リアル野球盤」

リアル野球盤協会



ホームランを狙って打ち返す参加者

▶代表の鈴木さんが発案した「リアル野球盤」は、野球盤の楽しさと実際の運動を融合させ、障がい者も幼児も高齢者も同じ試合に参加可能なユニバーサルスポーツである。2010年協会を発足し、賛同してくれた仲間6人と共に広めている。

▶2015年から島田市の金谷地区を主会場にリアル野球盤大会を開催。第9回目となる今年は16チーム160人が参加した。できるだけ多くの団体に協力していただくのが理想と励んだ結果、年を追うごとに協力団体が増えて地元に着定したイベントになった。

▶ルールは単純で用具も安全性に配慮。高齢者施設や保育園、自治会イベントでの体験等を通じ、参加者の笑顔と健康、そして世代を超えた新たな「地域のつながり」を育んでいる。杖を忘れるほど夢中になるお年寄りや、親に付き添われて打席に立った3歳の子が、次は1人で打席に立ちホームランを打って喜ぶ姿がその魅力を物語っている。

※道具のレンタル(有料)しています。

◇会長：鈴木久雄さん(問合せ・090-1281-4578)

【情報提供・村松遼太郎】



磐田市

「歌声喫茶」で交流する機会を作ろう

大原新町歌声喫茶



フルートとベースの音色に合わせて歌います

▶磐田駅から車で南に約8分。204世帯が住む住宅団地の大原新町がある。2013年、当時自治会長だった平木さんが引きこもりがちな高齢者が交流する機会を作ろうと歌声喫茶を試みた。1年間の運営を経て評判が良ければ継続する予定だったが、気が付けば今年で12年目を迎えた。

▶毎月第4日曜日に集会所で「歌声喫茶」を開催。有志のスタッフ4人で運営をしており、回覧板やポスターを通じて周知活動を行っている。多い時には30人近くが参加。特徴的なのが、リクエストに応じベースとフルートの伴奏で様々な曲を歌うこと。リクエストに対応できない時は、次回までに練習し対応しているという。

▶自治会と連携し、行事が重ならないよう配慮。当初は高齢者を対象としていたが、団塊世代の参加者も増え歌を通じた良い交流の場となっている。

今後も、高齢者だけでなく新しく入居してきた家族も含め、お互いを知る機会となる「歌声喫茶」であり続けたい。

◇代表：平木敏雄さん（問合せ・0538-554-3110）

【情報提供・安部詠司】

森町

お茶の実で生まれた交流

南戸綿TMO
プロジェクトチーム

▶2019年に発足した南戸綿TMOは「荒廃茶園の整備と活用、地域住民の交流と活性化」を目的に活動をしている団体である。代表の村松さんが「荒廃茶園を活用できないか」と考えていた時に茶の実油の存在を知り、近所の人たちに呼びかけ、6人で会を結成した。

▶県の補助金を受け、荒廃茶園（9000㎡）とその周辺農道の草刈り整備と茶の実の収穫を行っている。整備したことでタケノコがたくさん出るようになり、町内会や子ども会に呼びかけてタケノコ掘りや竹製けん玉づくりなどのワークショップも開催。今年のクリスマス会には、竹灯籠を制作しようと考えている。

▶これまでは、情報発信はせず地域の中で活動をしてきたが、今年は森町出身で東京在住の方の企画により、10月に初の収穫体験イベントを実施。東京や石川、地元の高校生が参加し10キロ収穫できた。外部の人の力で更なる広がりを喜んでいる。（茶の実の買取価格は1キロ700円です）

◇代表：村松英男さん（問合せ・0538-85-4368） 【情報提供・山田勝恵】



10月の茶の実収穫イベントで若者と交流

地域活動情報

この詳細はホームページでご覧になれます（アドレス <http://www.sizcom.jp>）



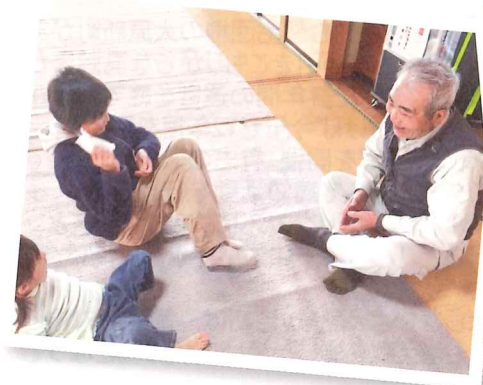
No.	市町	活動名	主催者	趣旨・目的	情報通信員
1	下田市	下田市立稲梓小学校の「アサギマダラのまち」	梓の丘にアサギマダラをよぼうプロジェクト（アサ呼ばプロ）	学校にアサギマダラを呼び込み、子どもたちの成長と地域住民との触れ合い	井出秀成
2	伊東市	楽しく美しいハーモニーをいつまでも！	レ・ソルシエル（魔女たち）	歌うことが生きがい！ いつまでも歌い続けていきたい！	佐藤みつ子
3	沼津市	地域の居場所づくりを支え、盛り上げる	愛らぶ貯筋の会	イスに座ってできる体操「ちよつくら体操」をメインに毎月開催	高村 光
4	御殿場市	「きよてんば」ボードゲームでつながりのきっかけを	ごてんばボードゲーム遊戯協会	ボードゲームで地域の交流の推進や持続可能な活動の創出を！	勝又長生
5	掛川市	写真展開催で地域の活性化	三井シニアクラブ写真サークル「写遊会」	メンバーが楽しく活動し、写真展を開催し地域の方に楽しんでもらう	安藤ミエ
6	湖西市	学校ビオトープを守り生かす地域活動	夢くらぶ21	地域づくりを通して生きがいを見つけ、豊かな地域をつくる	片山愛司
7	牧之原市	ふくしマンは子どもに福祉を伝える	憩の家みち	子どもたちに福祉の大切さを伝える活動	外部提供 石津道弘

地域訪問記

団体の継続に着目し紹介します。

楽しいサツマイモ掘り

子どもと談笑する須藤理事長



今年は約5俵のお米を収穫

地域の宝、里山をこどもたちへ

NPO法人里山会公文名ファイブ (裾野市)

「公文名」皆さんはこの地名を読めますか?「くもみょう」と読みます。その名の由来は、平安時代の荘園を管理されていた役職名からきているそうです。2009年、裾野市公文名で発足した「NPO 法人里山会公文名ファイブ」は、須藤九十九理事長が「自然を守り、子どもの頃に遊んだ里山を再びつくりたい」という思いから活動を始めました。現在は理事6人、会員40人が“地域の宝である里山をこどもたちへ”を合言葉に、森と田んぼを拠点に活動しています。副理事長の志田さんと理事の土屋さんにお話を聞きました。

私たちのミッション

団体が掲げる最終目標は、「里山を学び、つかい・まもり、つたえることで、生物多様性や持続可能な暮らしを未来へ引き継ぐこと」。この理念を実現するため、年間活動計画には里山を好きになってもらう様々な体験や学びが組み込まれています。

農地保全活動では、耕作放棄地の解消を目指し、約2反の農地を借り、農薬や化学肥料を使わない方法で稲作や野菜づくりを実施。収穫した米は「収穫祭」と題したイベントで食べるほか、市内酒店が手掛ける焼酎づくりに原料として提供。また、畑で栽培した農作物でピザ作りや藍のたき染め体験、コミュニティ祭での販売も行います。

森林保全活動では、管理する森で生物探しやネイチャーゲームを楽しむ「森林オリエンテーリング」を開催。また、子ども広場の整備をはじめとした保全活動に加え、「さとやま自然楽校」と題した環境学習も実施しています。森や田んぼ、川に入り、自然観察や生き物調べを通じて、虫が苦手だった子どもが触れるようになるなど、自然への理解と関心を深めるきっかけとなっています。

活動がもたらす喜び

この活動は、里山に確かな変化をもたらしています。田んぼを始めて2年目にヤゴを見つけ、前年に田んぼが蘇ったことで生まれた命に、里山を維持することの意義深さを実感しています。

志田さんは「生まれ育った地域を大切に思い、会員と共に里山の資源を守りたい。それは義務ではなく、自分自身が楽しむことで自然とつながっていくもの」と語ります。土屋さんは、「みんなで種をまき、実った作物を共有できるのはとても良い経験。普段の生活では出会わない世代との交流も楽しい」と活動の魅力を語ります。

未来へ引き継ぐ

借りている耕作放棄地に隣接する休耕田の解消や、管理のマンパワー不足といった課題はありますが、お二人からは、前向きに取り組もうとする姿勢を感じます。

身体を使い、自然と向き合い、人と人が触れ合い活動する時間は、現代では貴重な体験です。里山の維持は生き物・自然・地域社会・文化・健康のすべてを豊かにする取り組みです。それらをもたらし里山の価値にもっと目を向けてもらえるよう、ミッション達成のためにアイデアを重ね、里山という地域の宝を未来へ引き継いでいくことを期待しています。

※一緒に楽しく活動してみませんか? 会員募集中です!



HP



左から志田さん、土屋さん

◇理事長: 須藤九十九さん
(問合せ・kumomyo.5@gmail.com)
【情報提供・志田忠弘】

レポート: 鈴木千春 編集委員

クローズアップ

創意工夫や新しい手法を活かしている団体を紹介します。



牛淵公民館での反省会で食べるそばを打つ会員



3メートル近く伸びた茶の木を伐採



高根神社の横に広がるそば畑

農村と街の住民がそばづくりで交流と地域再生

アグリろくごうそばづくりクラブ（菊川市）

発足のきっかけと歩み

菊川市六郷地域では、農村部の牛淵地区と新興住宅地の青葉台区の住民が手を組み、耕作放棄地を活用したそばづくりを通じて、地域交流と活性化に取り組んでいます。

かつては交流がなかった牛淵と青葉台でしたが、平成28年、六郷まちづくり協議会が主催した自治会役員の研修で同じグループになったことから「街部と農村部の交流や牛淵の耕作放棄地を有効活用したい」と声上がり、牛淵に市民農園が誕生。その後、利用者から「そばづくりをしてみたい」との希望が寄せられ、令和元年に「アグリろくごうそばづくりクラブ」が発足。現在は青葉台16人、牛淵11人、計27人の会員が活動しています。活動費は年会費、そば打ち体験料、助成金等で賄っています。

栽培とそば打ち体験

活動は大きく二つ。牛淵でのそば栽培と、青葉台でのそば打ち体験です。令和7年には新たに荒廃茶園をそば畑に造成。9月に種をまき、11月には120kgを収穫しました。約80kgのそば粉が完成予定です。収穫したそば粉は、毎月青葉台で開催される会員向けのそば打ち体験で消費され、農作業の成果を実感できる活動となっています。また、12月には牛淵公民館で活動反省会を開き、近所の方もご招待しそばを振舞います。

街と農村の相乗効果

この活動で最も印象的なのは、街部と農村部の交流が日常的になっていることです。街部の方は活動日以外でも自主的に畑の整備をしています。「牛淵の農家の方の働きぶりを知り手伝いたくなった。喜んでもらえ嬉しい」と街部の鈴木さんが言う。「皆の力でそばの花が咲いた時は感無量だった」と農村部の鈴木さん。村の中心にある神社横の荒廃茶園が、一面に白い花が咲くそば畑に生まれ変わった景観は、地域の新たな魅力になり、会員の声からも交流の喜びが伝わります。街部の岩瀬さんから「農業体験

を通じて農業の尊さを学びました」と活動を通じて得られる学びも語られます。

笑顔の種まき

「この横の繋がりは災害の時にも強い力を発揮すると思います」と農村部の後藤代表。街部と農村部が喜びを分かち合いながら活動する姿は、まさに「笑顔の種まき」。人を喜ばせることが自分の喜びにつながるという理念が、会員の皆さんの活動に息づいています。

今後の展望として、現在栽培している白い花の品種に加え、「赤い花のそばも育て、紅白の花畑を楽しみたい」という夢が語られました。地域に継続的に関わり愛着を持って活動する姿は、耕作放棄地活用の好事例になりうる活動です。



左から街部の鈴木さん、岩瀬さん、農村部の鈴木さん、後藤さん

◇代表：後藤昇一さん（問合せ・0537-36-4323）

【情報提供・松村真衣】

レポート：鈴木久雄 編集委員

コミン家

のりづき・りえ



地域情報をお寄せ下さい!

静岡県コミュニティづくり推進協議会

〒420-0856

静岡市葵区駿府町1-70 総合社会福祉会館3階

【TEL】054-251-3585

【FAX】054-250-8681

【URL】<http://www.sizcom.jp>

【E-mail】sizcom0829@po.across.or.jp



地域活動に関心のある方へ!

お知らせします

※お問い合わせ、お申し込みは当協議会へ

コミュニティ・フォーラム2026

今こそつながる地域コミュニティで 輝くこれからの拓く

2026年

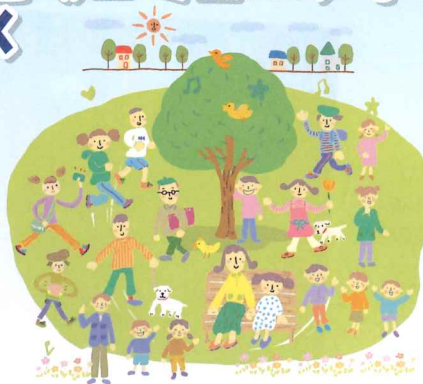
2月7日(土)

10時30分~15時40分

プラザおおるい ホール

(島田市中央町5番の1)

入場無料



プログラム

- 10:00~ 受付
- 10:30~ 開会 主催者・来賓挨拶
- 10:50~ 表彰式 令和7年度コミュニティ活動賞
- 11:10~ 基調講演
- 12:10~ 休憩
- 13:00~ 活動事例発表 令和7年度活動賞 優秀賞受賞団体
- 13:40~ 休憩
- 13:50~ パネルディスカッション
- 15:40~ 閉会

基調講演 講師

人間の力を諦めない
コミュニティは安心の「幸せ保険」



茨城県生涯学習・社会教育研究会会長
長谷川幸介氏

主催 静岡県コミュニティづくり推進協議会 共催 島田市 コミカレ・ねっとわーく
後援 静岡県 静岡市長会 静岡県町村会 (公財) 静岡市町村振興協会 (公財) 静岡県グリーンバンク (公財) あしたの日本を創る協会

パネルディスカッション「楽しいを創る、地域コミュニティを語る」

●パネリスト

- 河村晴夫 氏 (六合コミュニティ委員会 会長 島田市)
- 齋藤統也 氏 (清水岡地区堂林自治会 IT委員 静岡市清水区)
- 鈴木紅香 氏 (向笠地域づくり協議会 向笠PR部 磐田市)

●コメンテーター

- 長谷川幸介 氏 (茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長)

●コーディネーター

- 平田 厚 氏 (静岡福祉文化実践研究所 所長)



参加申込フォーム

令和7年度 コミュニティカレッジ終了!



通算 46 回目となるコミュニティカレッジが 11 月 8 日に終了しました。

最終日のワークでは、お互いの課題について話し合い、プレゼンを行い、終了いたしました。今年度は計 17 人が修了し、昭和 55 年からの修了者は 2,430 人です。



常務のつ・ぶ・や・き

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新しい年を迎えて、思うことは様々。去年は、これまでで一番暑い年だった。熊もたくさん出だし、いやな事件、災害もたくさん起こった。世界を見れば、紛争・争いは相変わらずだ。今年こそは是非とも、良い年になって欲しい。いや、絶対良い年にしたい。

近年、コミュニティの弱体化、自助・共助に対する意識の希薄化などの社会の変化により、地域コミュニティは厳しい状況にある。こんな時だからこそ、地域コミュニティのこれからをしっかりと考えていきたい。そのきっかけとして、2月7日に島田市で開催される「コミュニティ・フォーラム2026」で、講師の長谷川先生、パネリストの皆さん、コーディネーターの平田先生、会場の皆さんと共に議論を深めていきたい。多くの方々の参加を期待する。